

2024年  
11月



# ちばさぽ通信

Vol.64

## アシをつかって考える・考えるアシになる



### 表紙の団体紹介

#### ・NPO法人ちば歩こう会

「楽しく親しく元気よく歩こう」を合言葉に、各地で年間30回程度ウォーキング活動を実施。また会の中には同好の士によるパソコンや俳句のサークルもあり、多彩な活動で健康増進と明るい社会づくりに貢献している団体です。

## CONTENTS

### ● 事業&活動報告

- 千葉市民活動フェスタ2024開催のお知らせ
- 第2回ちばさぽ交流サロン開催報告

### ● ミニコラムちばさぽの風 Vol.64

### ● 登録団体活動紹介コーナー

### ● CatchUp

#### ● ちばさぽからのお知らせ

- 第4回運営協議会
- ちばさぽの取組・サービスなどのご案内
- 次年度の空調工事に伴う利用制限

編集・発行

## 千葉市民活動支援センター

指定管理者：特定非営利活動法人まちづくり千葉

〒260-0013 千葉市中央区中央 2-5-1

千葉中央ツインビル2号館9階

TEL：043-227-3081 FAX：043-227-3082

Mail：info@chiba-npo.net

Web：https://chiba-npo.net/

Facebook：https://www.facebook.com/chibasapo

公式LINEにご登録下さい。➔



### 〈開館時間〉

平日・土曜  
午前9時～午後9時

日曜・祝日  
午前9時～午後6時

### 〈休館日〉

年末年始  
(12月29日～1月3日)



## 市民活動団体の祭典！「千葉市民活動フェスタ2024」開催のお知らせ

年に一度の恒例行事「千葉市民活動フェスタ」(以下、フェスタ)が今年も開催！千葉市における市民公益活動団体、ボランティア及び関係機関が、多くの市民に活動内容をPRし、活動を活性化させることを目的としたフェスタにぜひご来場ください。今回は「きぼーるアトリウム」にて2日間開催します。

【テーマ】五感de発見・没入(NEW)体験!!

日時▶11月16日(土) 9:45~15:00  
11月17日(日) 10:00~15:00

会場▶きぼーるアトリウム(中央区中央4-5-1 1階)

【実施内容】

- ・ **ブース出展**：活動内容の展示や販売・相談・体験など
- ・ **ステージ発表**：団体の活動紹介、演奏、歌唱、健康体操、戦争体験紙芝居など
- ・ **体験コーナー**：団体の活動の体験(ポッチャ・マジック・ヨガダンスなど)、ワークショップ(折鶴を使ったクリスマスカードづくり)、学習会など
- ・ **スタンプラリー&抽選会**：  
会場内のブースをまわって団体と交流しスタンプを5個集められたらガラポン抽選会に参加できる催しです。

※各ブースの相談・体験、体験コーナーでは費用がかかる場合がございます。

【イベント情報詳細】

フェスタに関する情報を千葉市民活動支援センターのWebサイトにて公開中  
<https://chiba-npo.net/festa2024/>



菓子、珈琲を囲んで、私にできるフェアトレードを話し合おうという、いつもと違う交流サロンを楽しみました。

※「こんな交流サロンやりたい!!」のリクエスト募集しています。ぜひ、ちばさぼまでメールください。

## 第2回ちばさぼ交流サロン

千葉市民活動支援センターにて2024年8月10日(土)12:00~15:00に開催された「ちばさぼ交流サロン」、今回のテーマは、「フェアトレードマルシェde交流~私達にできること~」。いつものサロンとは違い、センター全体を使い、「Tomo's cafe」によるお弁当・お菓子・オリーブオイルの販売、「はあもにい」による、グッズ・お菓子・チョコの販売、入口前では、「軒先珈琲」によるドリップ珈琲の販売をしていた。参加者は、会議室で、お弁当やお



ミニコラム

## ちばさぼの風 vol.64

## 夜間中学をもっと知ってください。

第二次世界大戦後の混乱期、「生きていくのが精いっぱい、中学どころではない」という人が大勢いました。こうした人たちのため、昼間働いたあとで勉強ができる夜間中学が多数設置されましたが、高度成長の中、社会の変化に伴って、その数はかなり減少してきました。しかし現在、再びの社会変化により夜間中学への新たなニーズが生まれています。

### ■どんな人が

現在、夜間中学に通っているのは、例えば親の仕事や結婚などで来日したが、学齢を既に超えていた人、また、いわゆる中国残留孤児の人なども含まれます。

日本人でも、様々な事情で中学校を卒業しなかった人が通っています。また十分な教育を受けないまま卒業扱いとなっている「形式卒業者」など、本当にいろいろな人たちが机を並べています。

### ■自主夜間中学というかたち

2015年に文部科学省が、形式卒業者の入学も認めました。しかしそれに加え、千葉市に増えている外国人にも学びの機会を提供する必要があると考えた人たちが、2018年に

熱意で開いたのが「ちば自主夜間中学」です。この学校は校舎を持たず、美浜区の高洲コミュニティーセンターで月4回、木曜日の17:30~20:15に開講します。カリキュラムは生徒の数だけあり、ボランティアに支えられながら、だれでも、いつからでも学べます。

### ■公立夜間中学 かがやき分校

千葉市には公立の夜間中学が現在1校だけあります。令和5年4月、教育複合施設「まさご夢スクール」の中に開校した、千葉市立真砂中学校「かがやき分校」です。年齢・国籍等による生活経験や学力も一人一人異なる生徒に合わせて、授業が工夫されています。公立の夜間中学で使われるのは昼間の学校と同じ教科書、卒業の際には中学校の卒業証書をもらうことができます。

※下記を参考にしました

### 夜間中学を知っていますか

<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201601/1.html>

### 千葉市の夜間中学

<https://www.city.chiba.jp/kyoiku/gakkokyoiku/gakuji/yakanntyugakkou.html>

### ちば自主夜間中学

<https://chiba-yachu.com/>

## 登録団体活動紹介コーナー

### 中央区シニアリーダー連絡会

活動エリア▶千葉市中央区全域

所在地▶千葉市中央区

連絡先▶043-300-3356

担当者氏名▶シニアリーダー事務局

シニアリーダー体操教室をボランティアで開催、運営しています。地域の高齢者の皆様にとって身近で通いや  
すい教室を目指して活動しています。目的としては、転  
倒予防、認知機能低下の予防となっています。

中央区には40ヶ所  
の教室が設けてありま  
す。是非ご参加下さい。  
尚、シニアリーダー養  
成講座受講によりシ  
ニアリーダー活動も出来  
ます。ご希望により出  
張体験も可能です。



### NPO法人すくえ・あ (EQを育てるもこぴっと)

活動エリア▶千葉市内

所在地▶千葉市若葉区西都賀3-3-2

連絡先▶043-287-2725 oyakono.mokopitto@gmail.com

担当者氏名▶上松 恵美子

当法人はEQ (心の知能指数) を育てる教育を基本に、  
地域の子育て支援や様々なニーズをもつ子どもたちのサ  
ポートを行っています。不登校や引きこもり支援の経験  
から、EQ能力を鍛える事が重要だと感じ幼少期からの  
EQを育てるプログラム「もこぴっと」を立ち上げました。  
現在は千葉市内で  
活動しフリースク  
ールや小学校の現  
場、教育機関への  
研修事業を通じて  
EQ教育を伝え広  
めています。



### M.ハーモニー企画

活動エリア▶千葉市美浜区

所在地▶千葉市美浜区

連絡先▶050-6866-3017 projekt.m.harmonie@gmail.com

担当者氏名▶松村 萌子

今秋より開講している「いきいき歌トレ講座」は、軽  
い体操・呼吸法・歌の練習で、心も身体もつながりも元  
気になる講座です。まだ、募集中ですのでぜひご参加く  
ださい!

音楽を通して人の心  
が癒やされ、元気がな  
りますように、一人の  
元気が周りの元気につ  
ながり、街全体が活性  
化してゆくことを目指  
して活動しています。



出張講座体験やコーラス指導にも出かけてゆきます。

### NPO法人ちば歩こう会

活動エリア▶千葉市を中心に千葉県内外

所在地▶千葉市中央区

連絡先▶chibaho1991@jcom.zaq.ne.jp

担当者氏名▶丹羽 豊隆

「人間は考えるアシである」はパスカルの言葉ですが、  
私たちは足を使って楽しく健康に、社会貢献を目指して  
います。ちょっとひと足の楽々ウォーキングから古い街  
道に歴史をたどるウォークまで、多彩な企画を年に何度  
も展開。足だけ  
でなく頭を使う  
俳句の会やパソ  
コンのサークル  
もあります。年  
齢性別を問いま  
せん。お仲間  
に入りませんか。



## CatchUp

### 公開講座 (第14回) 「こども期という今を生きる」

～登録団体の活動・事業の紹介～

〔主催：NPO 法人スピリチュアルケア研究会ちば〕

「生と死の現場で遭遇していること」という  
大きなテーマのもと、スピリチュアルケアとは  
何か、またどのように実践されているのかを学  
ぶ場として、2017年より定期的に開催されて  
いる公開講座の第14回目のご案内です。

サブタイトルは、「学校離れを経験した子が教  
えてくれること」。前半は、2021年に小学生向  
けの里山のフリースクールを設立した講師によ  
る講演。後半は、参加者が講演の感想や体験談  
などを話し合うグループ・ディスカッションで  
す。会員のみでなく、一般参加も可能。またオ  
ンライン (Zoom) での参加も受け付けるそう  
です。概要は右記のとおりですが、詳しくはホ  
ムページをご覧ください。

#### 《開催概要》

日時▶2024年11月24日(日)13:30～16:30

場所▶千葉県教育会館203会議室  
(千葉市中央区中央4-13-10)

講師▶安藤さち子さん

〔一般社団法人かのこ 代表理事〕

参加費▶正会員1,000円、一般1,500円

#### ◆お申込み

以下のホームページの参加申込みフォームよりお申込みください。  
<https://www.spiritualcare-chiba.org/extension-lecture20241124/>  
参加費は、事前に指定の口座への送金が必要です。

#### ◆お問合せ

TEL : 047-479-3620

E-mail : info@spiritualcare-chiba.org



# ちばさぽ からの お知らせ

## ■第4回運営協議会

～どなたでもご参加できます～

センターをより有益な施設とし、市民活動を活性化させるため、アイデアや提案をいただく「運営協議会」。今年度も特定の委員は決めず、テーマに関心のある方にその都度お集まりいただき、気軽に話し合える座談会形式で開催しています。その第4回目のテーマは「利用状況データから考えるこれからのちばさぽ」。入館者数や登録団体数、会議室等の利用団体数などのさまざまなデータをご紹介します。それをもとにこれからのセンターのことを、市民活動のことを、皆さんとごっくぱらんにお話しできればと思います。

日 時▶2024年12月5日(木) 18:30～19:30

開催方式▶対面およびオンライン(Zoom)の併用

会 場 等▶対面=千葉市民活動支援センター談話室

オンライン=Zoomミーティング

(ID: 883 5879 5385、

パスコード: 241205)



定 員▶対面=10名(申込み先着順)、オンライン=なし

お申込み方法等▶

対面は要申込み。(下記「お申込み方法」を参照。)オンラインは申込み不要です。(開始10分前からZoomの入室を受け付けますが、開始後でも入室可能です。)

## ■ちばさぽの取組・サービスなどのご案内 会議室・談話室は講座などでのご利用も可能!

登録団体に無料で貸し出しをしている「会議室」と「談話室」ですが、団体主催の講座や講演、相談会などでもご利用いただけます。プロジェクターやDVDプレーヤーも無料で貸し出ししています。営利目的でなければ参加費を徴収することも問題ありません。チラシを作成する場合、地図の画像データを提供しますので、お気軽にご連絡ください。なお、講座等の申し込み受付や問合せ対応はセンターでは致しかねますので、その点はご注意願います。



## Q:千葉市民活動フェスタは、誰でも参加できるのですか?

今年の千葉市民活動フェスタは11月16日・17日にきばーで実施されますが、展示を見たり、体験するためのご来場は、どなたでもできます。会場内のブースに展示をしたり、ステージなどでの発表といった「参加」ができるのは、千葉市民活動支援センターの登録団体だけです。今年の参加団体は募集を終了していますが、来年に向けて、今は未登録の団体の方も、「登録」や「参加」を検討してみませんか。



## ■次年度の空調工事に伴う利用制限について

当センターが入居している千葉中央ツインビル2号館において、空調設備等の改修工事が段階的に行われることになっています。次年度(2025年度)中に当センター内でも工事が実施される予定で、それに伴い一週間程度、施設の利用に制限が生じる見込みですが、具体的な工事の実施時期は確定していません。工事に伴う利用制限の時期・内容が決定次第、速やかに本誌や当センターホームページ等でご案内しますので、今しばらくお待ちください。なお、当センターと同じフロアに入居している文化センター(会議室)の利用制限の時期・内容とは異なりますので、ご注意ください。

## ○お申込み方法(すべての講座・事業共通)

千葉市民活動支援センターまで、メール、FAX、TELにて、以下の項目をご連絡ください。

- ①事業名、②お名前、③ご住所(市区町村名まで可)
- ④連絡先(電話またはメール)、⑤所属団体(あれば)

※オンライン参加を希望の方は、必ずメールでお申込み下さい。



## 千葉開府900年に向けて

千葉一族の常重が、現在の緑区大椎町から中央区玄鼻付近へと本拠地を移し、初めて「千葉」と名乗ったのが1126年。再来年(2026年)は、そこから900年目にあたります。大きな節目の年を前に、歴史に関心を持つ方も多いのでは。千葉常重の息子常胤については「頼朝が常胤を父と慕っていた」など、鎌倉幕府創設の功労者とも伝えられます。この時代の出来事については、しばしば

「吾妻鏡」が参考に取り上げられますね。この本は、吾妻鏡を歴史資料ではなく読み物として取り上げ、大変分かりやすい解説をしています。時の権力者の都合で記載されなかった事実や、時間の経過との相違など、事実の探求よりも、面白い書物として吾妻鏡を知ることが出来ました。秋の夜長の一冊にいかがですか。



## 編集後記

■猛暑の夏が終わり、暑い秋が終わり?あとカレンダー2枚。バタバタしているうちに一年が終わろうとしています(な) ■いよいよフェスタ開催です!多くの市民活動団体に直接会うことができる貴重なこの機会、ぜひ会場へ!(よ) ■中学校の同窓会が8年ぶりに開催、みんなの顔わかるかなあ(か) ■快適な季節、やりたいことがたくさんあって時間が足りません。まず目の前のことを一生懸命楽しむ!ですね。(ひ) ■アツという間にもう11月…。先生が走る前の準備運動をはじめてます。残る今年、ご健康をお祈りしております!(し) ■気を揉んだ投票日は、フェスタと重ならず済みました。さて秋の実りも人の実りも堪能しましょうか。(や) ■今年も残りわずかです!寒い冬になる予報です。温泉行って美味しいお鍋でも食べようってw(ふ) ■数年前に奮発して買ったソファの皮がボロボロに。合成皮革ってそういうものなんですね…。カバーをかけて使い続けます。(は) ■つい先日まで暑い暑いと言っていたのに、2025年版手帳に予定を書き入れる。刻々と時間は経過し待ってはくれないと痛感!(り)